

第6号様式（第5の2関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和6年度第1回 鹿児島西警察署協議会
会 議 日 時	令和6年7月17日 水曜日 午後3時から午後4時まで
会 議 場 所	鹿児島西警察署 6階訓授室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下10人 2 警察署 署長以下13人
<p>(会議の概要)</p> <p>1 会次第</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>(3) 協議</p> <p>ア 管内概況及び治安情勢等について</p> <p>イ 警察行政に対する意見・要望等について</p> <p>ウ 速度違反取締りの指針について</p> <p>(4) 閉会</p> <p>2 委員からの意見・要望等</p> <p>○歩道のない道路でのパトロール要望</p> <p>【委員】</p> <p>水上坂から西田小へ向かう歩道のない道は、時速30キロ規制であるが、守らない車が時々おり、通学する小学生の人数が最近増加してきているので、パトカーで見守ってほしい。</p> <p>【交通課長】</p> <p>御指摘の道路は幅員が狭く、日枝神社から常盤町入口交差点までは両側に歩道が設置されているが、それ以外には設置されていない。</p> <p>特に朝夕の通勤時間帯は通行車両が多く、時間帯によっては渋滞車両で坂の上まで車が連なり、車の横を小学生が歩いて登校する姿が見受けられた。</p> <p>車と子供の距離が近く危険を感じる道路であるので、子供たちの安全を確保するため、警察官による立哨やパトカーによる巡回等を行いたいと思う。</p> <p>○雨天時、保護者が学校へ児童を送迎することによる駐車違反等の対策について</p> <p>【委員】</p> <p>雨天時、西陵小学校付近には、児童の送迎を行う保護者の車が、歩道に多く駐車されている。</p> <p>また、送迎車があまりにも多く、交通誘導の際、歩いて登校する児童の安全確保のため、信号のない横断歩道では、歩行者より車を優先して通しているが、このような対応で大丈夫か。</p> <p>警察に現状を知ってほしいので、町内会で設置している防犯カメラで現状を確認してほしい。</p>	

【交通課長】

基本的に、交通ルール上は、歩行者が歩道を通行する時は歩行者を優先することになっているが、一番の目的は児童の安全であるため、防犯カメラを確認できるのであれば交通課の者で確認させていただき、根本的な解決を図るため、小学校と協議させていただければと思う。

【委員】

武中学校の付近でも、雨天時に中学生や小学生の子供を送迎する保護者の車が多く渋滞が発生し、渋滞で停車中に子供を降ろす車があり、人身事故に発展する危険性がある。
午前7時30分頃から立哨やパトロールを行うなど、運転手に注意喚起をしてもらえないか。

【交通課長】

武中学校に限らず、小学校、中学校、高校、特に雨の日に送迎する保護者の車両が増え、学校周辺の交通に影響を及ぼしていることは承知している。
可能な限り交通立哨やパトロールを行うが、管内全ての小・中・高校での問題であり、根本的に解決するためには、学校が送迎車を入れ込むスペースを確保するなど考慮することも解決の一つであり、今後学校側とも協議させていただければと思う。

【委員】

根本的な解決には、警察官のパトロールや立哨等の警察の努力だけではなく、PTAや学校、地域を巻き込んで全体で解決していくべき問題だと思う。

○強盗事件の捜査状況について

【委員】

少し前に、武岡団地で強盗事件が発生したと思いますが、可能な範囲で詳細を教えていただけないか。
未遂だったのか、虚言だったのかだけでも教えていただけないか。

【刑事一課長】

今も捜査中の事案である。
虚言等ではないとみて、捜査を続けている。

○外国人犯罪の現状と警察の対応状況について

【委員】

全国では、外国人による犯罪が発生しているが、鹿児島県内でも外国人犯罪が発生しているのか。また、警察は、外国人が何人くらい居住しているかを把握しているのか。

【警備課長】

昨年中は、当署管内では、不法残留等の事案があった。
県内では、窃盗等の犯罪が発生している。

【署長】

鹿児島市内には、約4,500人の外国人が居住しており、二世を含めると、より多くの外国人由来の方が居住している。
当署管内では、脅迫事件で1件の検挙実績がある。

昨年中は、外国人犯罪が約60件発生しており、そのうちの7割が窃盗事件だったと記憶している。

【警備課長】

件数的なところを補足する。

県内では、令和5年中、64件の外国人犯罪が発生しており、令和6年5月現在の暫定値では、18件17人を検挙している。

【委員】

どの地域でも外国人の方が増えてきている。

昨年、コミュニティ協議会で、地域に住んでいる外国人の方を集めて、警察の方から交通指導等をしていただいたことがあったと思う。

今後も、そのような対応が必要だと思う。

【署長】

鹿児島市内の中央、西、南の三署では、外国人の雇用企業や関係団体から成る国際化対策連絡協議会を構成しており、当署管内では13団体があり、定期的に会合を行ったり、企業側からの要請による防犯、交通講話、指導を行っている。

国際化対策連絡協議会は、発足から今年で30年となる。

備 考	
-----	--